

カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2011. 11- 1)

香川県水産試験場 藤原 宗弘
TEL: 087-843-6511

調査方法

調査日: 11月4日 9:00~12:00

(備讃瀬戸は11月2日)

調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳

調査定点: 播磨灘11定点+備讃瀬戸2定点

【カタクチ卵】 定点別出現数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	21	22	NT	11点平均値	13点平均値
2009.11.5	0	4	1	0	1	0	0	0	10	5	71	0	0	0	8.4	6.6
2010.11.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
2011.11.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0	0.0

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

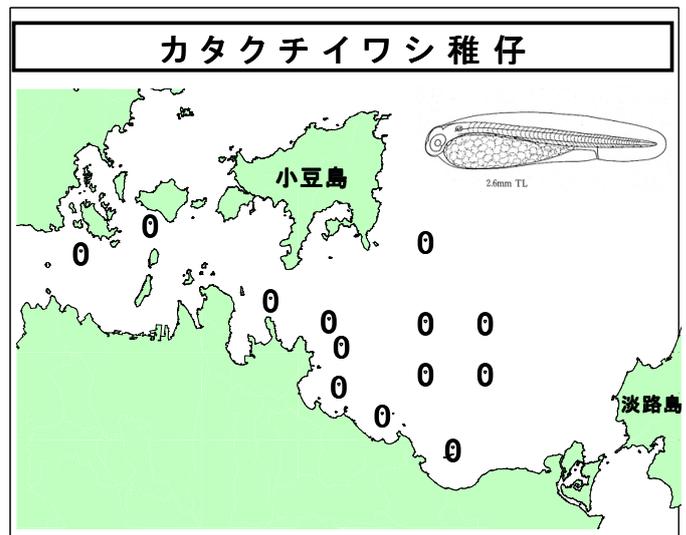
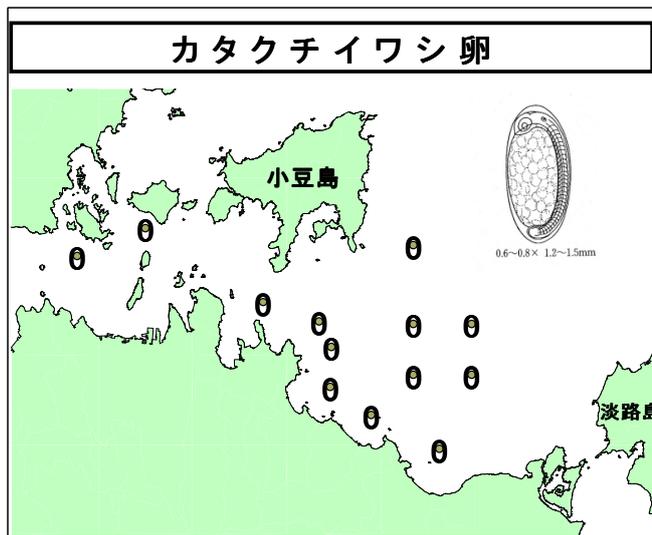
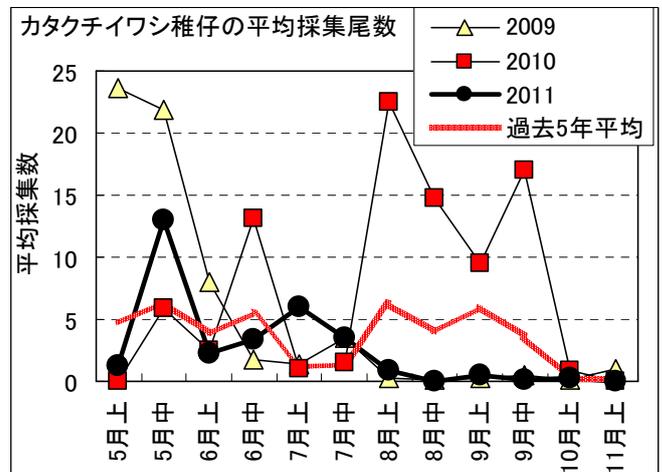
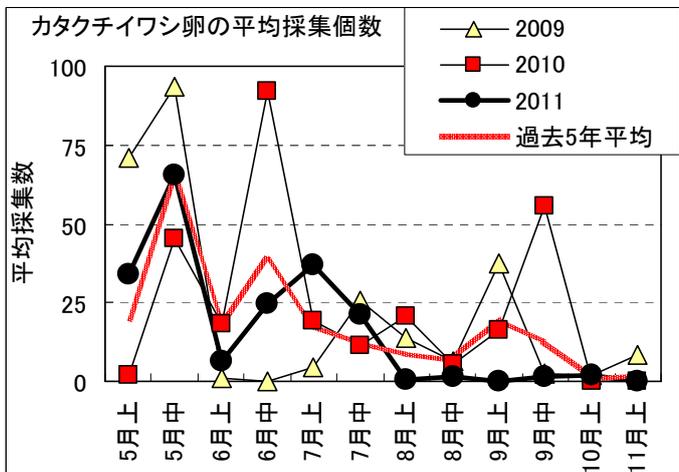
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	21	22	NT	11点平均値	13点平均値
2009.11.5	0	2	1	0	1	0	0	0	0	3	4	0	0	1	1.0	0.9
2010.11.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
2011.11.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0	0.0

* 表中の「-」は未測定を表す。

* 11点平均値: 播磨灘11定点の平均値を表す(備讃瀬戸を除く)。

* 13点平均値: 播磨灘11定点+備讃瀬戸2定点の平均値を表す。

* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を現す。



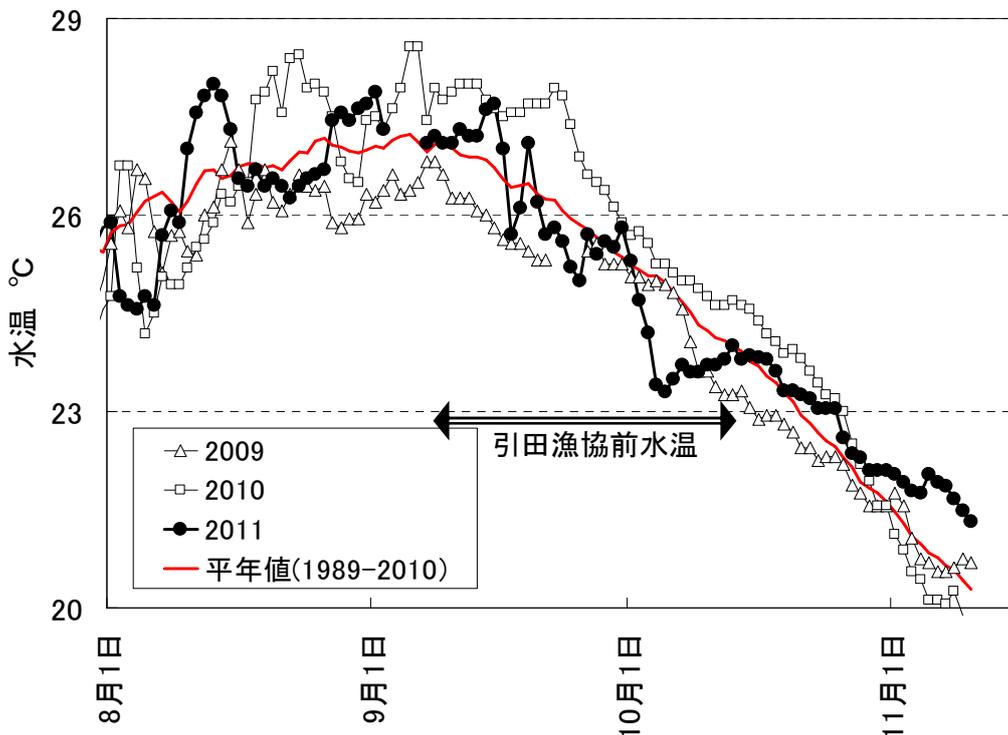
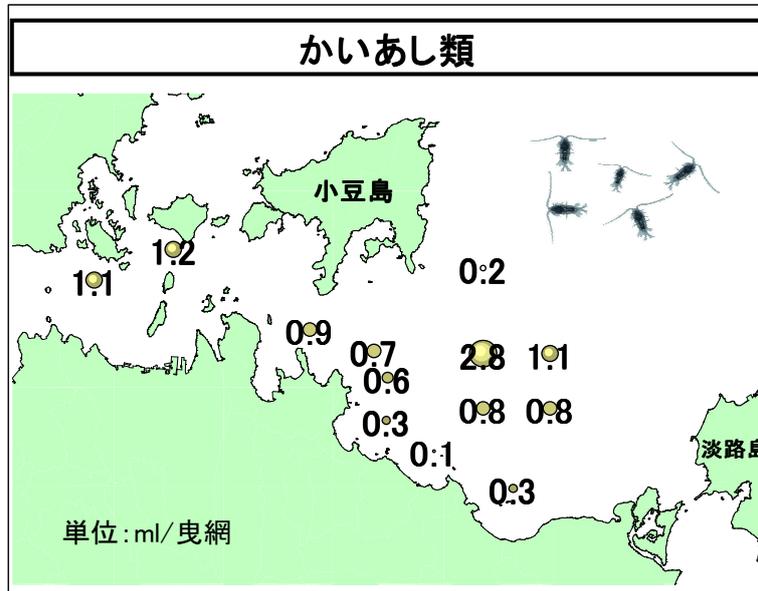
播磨灘11定点において、今回の調査では卵、稚仔ともに確認されなかった。

引田沖に設置した水温ブイ(午前9時)によると、10月中旬以降、水温低下が鈍く、平年より高めに推移している(9月7日から10月13日までは、台風により水温ブイが故障したため、引田漁協前の水温を示した)。

餌料生物として重要なかいあし類の11点平均値は 0.79mL/曳網と前回の18%と減少した。

平成23年度の播磨灘でのカタクチイワシ卵稚仔出現状況の報告は、今回で終了です。今年の漁は良くはありませんでしたが、来年度またよろしくお願いします。

【参考】



※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。
<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>